

令和4年度 救護施設福祉サービス研修会開催要綱

1. 趣 旨

「令和4年6月から国の社会保障審議会生活困窮者自立支援および生活保護部会において、生活困窮者自立支援制度と生活保護制度の次期改正に向けた議論が行われ、12月に開かれた第24回部会では、これまでの議論を整理した「中間まとめ（案）」が示された。「中間まとめ（案）」では、救護施設を含む保護施設の「居住支援のあり方」について、今後の方向性が示されるとともに、個別支援計画の制度化、地域の被保護者を対象とした通所事業の拡充等が盛り込まれている。

全救協では、平成14年に個別支援計画に関する特別委員会を設けて検討を始めた。以来、今日まで地区ブロックと協力して救護施設個別支援計画書の活用を進めている。令和元年には「全救協版救護施設個別支援計画書」を刊行し、あわせてその普及のためのセミナーを開催したところである。

本研修会は、この流れを踏まえ、先述「中間まとめ（案）」の方向性を見据えて、各救護施設において個別支援計画に基づいた実践をさらに推進することを目的として開催する。

2. 主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国救護施設協議会

3. 期日・開催形式

講義 (オンデマンド) 視聴期間 令和5年1月13日 (金) ~2月13日 (月) (予定)
演習 (オンライン) 令和5年2月13日 (月) もしくは14日 (火) のいずれか。

4. 対象、定員

救護施設における個別支援計画に関する指導的立場の職員（主任）等
84人（グループA 42名/グループB 42名）
※1施設1名

5. 参加費 10,000円

6. 日程

(1) 講義動画（事前視聴：オンデマンド）

時間	プログラム
15分	【研修の趣旨説明】 調査・研究・研修委員会委員長 川邊 智
調整中	【講義】 全救協版救護施設個別支援計画書の考え方と使い方 個別支援計画に関する検討委員会 委員 前嶋 弘

(2) 事前課題

申し込み完了後に、あなたが指導する職員自身とその職員が作成した個別支援計画に関する課題（別紙課題1～4参照）にお取り組み頂きます。後日配信します講義動画の中で事前課題の作成方法を説明します。

- ・作成した事前課題は演習で使用します。締め切りまでに必ず提出いただきます。

事前課題締め切り 令和5年2月3日（金）

(3) 演習当日

グループA：2月13日（月）

グループB：2月14日（火）

(4) 演習プログラム

12:30	13:00	13:10	16:55	17:00
受付	挨拶	演習	閉会	

①開会挨拶 13:00～13:10 全国救護施設協議会会長 大西 豊美

②演習 13:10～16:55

13:10～13:20 オリエンテーション（演習の進め方を説明する）

13:20～14:20 課題発表（事前課題をグループで共有する）

14:30～16:00 ディスカッション（個別支援計画をより深めるためのポイントを整理する）

16:10～16:55 全体のまとめ

③閉会挨拶 16:55～17:00

7. 申込方法

(1) 受講希望者は、下記専用申込サイトに必要事項をご入力の上、お申込みください。

専用申込サイト <https://www.mwt-mice.com/events/kyugo230213>

(2) お申込締切日は **令和5年1月13日（金）** です。

締切日以前であっても、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

(3) 参加費入金後の参加取消については参加費のご返金はいたしません。

研修会資料の送付をもって代えさせていただきます。

8. 参加の申込み先

名鉄観光サービス株式会社MICEセンター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

受付時間：平日 10:00～17:00 土日祝祭日・年末年始休業

TEL 03-3595-1121 / FAX 03-3595-1119【担当/下枝、富永、柴田】

9. 個人情報のお取扱いについて

「申込サイト」に記載いただいた個人情報は、申込受付等委託業者（名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター）と、事務局（全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部）において共同利用させていただきます。個人情報は参加申込受付、参加管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供及び会議運営に必要な範囲内で使用いたします。

10. 研修内容に関するお問合せ先

全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部【担当／武藤、木戸】

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6502 / FAX 03-3581-2428